

「つくばスタイル」及び「つくばスタイルコミュニケーション・マーク」使用規程

(趣旨)

第1条 この規程は、茨城県内つくばエクスプレス沿線地域の地域ブランド「つくばスタイル」の名称、「つくばスタイルコミュニケーション・マーク」、又は「つくばスタイル」の名称と「つくばスタイルコミュニケーション・マーク」(以下、「名称及びマーク」という。)を使用する場合の取り扱いに関し、必要な事項を定める。

(使用承認の申請等)

第2条 名称及びマークを使用しようとするものは、あらかじめ「つくばスタイル使用承認申請書」(様式第1号)を、つくばスタイル協議会(以下、「協議会」という。)に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りではない。

- (1) 協議会が自ら使用するとき。
- (2) 協議会の構成員である茨城県、UR都市機構、つくば市、守谷市、つくばみらい市が使用するとき。
- (3) その他、協議会が承認の必要が無いと認めるとき。

2 使用承認した期間が満了した後、名称及びマークを継続して使用しようとするものは、「つくばスタイル使用承認期間更新申請書」(様式第1号の2)を、当該使用承認期間の満了する日前1月までに協議会へ提出し、その承認を受けなければならない。

(使用承認の基準)

第3条 協議会は、前条による申請があった場合、その内容を適当と認めるときは申請にかかる使用承認をするものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当すると協議会が判断した場合には、使用承認をしないものとする。

- (1) 「つくばスタイル」の品位を傷つけ、又は傷つけるおそれがあるとき。
- (2) 「つくばスタイル」の正しい理解の妨げになる、又は妨げるおそれがあるとき。
- (3) 法令や公序良俗に反し、又は反するおそれがあるとき。
- (4) 政治活動、思想活動又は宗教活動を支援し、又は公認しているような誤解を与え、又は与えるおそれがあるとき。
- (5) 自己の提供する商品やサービスの品質を担保したり証明したりするような誤解を与え、又は与えるおそれがあるとき。
- (6) 自己の商標、意匠その他これに類するものとして特に利用すると認められるとき。
- (7) 茨城県、UR都市機構、つくば市、守谷市、つくばみらい市が行う事業又は支援する事業等に、支障が生ずる、又は生ずる恐れがあるとき。
- (8) その他、協議会が、名称及びマークの使用について不適當であると認めるとき。

2 前項の承認は、「つくばスタイル使用承認証」(様式第2号)をもって行うものとする。

(使用承認の期間)

第4条 使用承認の期間は、申請があった日が含まれる年度内とする。ただし、第2条第2項の更新の申請については、申請があった日が含まれる年度の翌年度内とする。

(使用料)

第5条 使用料は、無料とする。

(使用上の遵守事項)

第6条 名称及びマークを使用する者は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 承認された内容により使用し、協議会の指示する条件に従うこと。
- (2) 承認を受けたものは、これを譲渡し、又は転貸しないこと。
- (3) 協議会が別に定める形、色等の規格に沿って正しく使用すること。
- (4) 承認にかかる物品等の完成見本は、速やかに協議会に提出すること。ただし、完成見本の提出が困難と認められるものについては、その写真の提出をもって代えることができる。

(使用承認内容の変更)

第7条 名称及びマークの使用承認を受けた者が、承認された内容を変更しようとするときは、あらかじめ協議会に「つくばスタイル使用承認変更申請書」(様式第3号)を提出しなければならない。

(使用承認の取り消し)

第8条 協議会は、名称及びマークの使用が本規程及び使用承認の内容に違反しているとき、認められるときは、使用承認を取り消すものとする。

- 2 前項の使用承認の取り消しは、「つくばスタイル使用承認取消書」(様式第4号)をもって行うものとする。
- 3 前2項の規定により使用承認を取り消された者は、当該使用承認による物件を使用、配布、提示、及び販売等をしてはならない。
- 4 前3項により使用承認を取り消された者に損害が生じても、協議会はその責めを負わない。

(補則)

第9条 この規程に定めるもののほか、名称及びマークの取り扱いについて必要な事項は、協議会が別に定める。

附則

この規程は、平成20年2月28日から施行する。

この規程は、平成20年9月25日から施行する。